# ねりきの家族の 健康を応援します 2018年9月号

## 旭丘小学校の保護者の方へ 保健相談所からのメッセージ

地域の保健相談所では赤ちゃんから大人までの健康づくりのお手 伝いをしています。旭丘小学校にご協力をいただき、保護者の方に 向けた健康づくりのメッセージをお届けします。

学校で給食を食べる



9月28日(金)の給食

- ●ひじきご飯
- ●豆腐の真砂揚げ
- ●さつま汁
- 中乳.

≪栄養価≫

エネルギー: 657kcal

たんぱく質: 26.4g

旭丘小学校 栄養士作成

## 【学校の給食献立にあわせた家族で食べる「朝食」「夕食」例をご紹介します!】

家族で食べる

ご飯を中心にして、適量の主菜、副菜(野菜料理)をたっぷり食べるのが健康的な食事です

主食: **ご飯** (150~200g)!

主菜:納豆

副菜:野菜たっぷりみそ汁

主食: **ご飯** (150~200g) 主菜:さんまの塩焼き

副菜1: 焼きなす

副菜2:切干大根と高野豆腐の煮物

【主食】ご飯…必ず 1 膳(150g 程度) は食べる

(パンの場合は6枚切り食パン1.5枚、麺の場合はゆで麺、1袋位)

【主菜】1 食に1品(魚なら1切れ、肉なら80g程度)

【副菜】1~2皿の野菜料理を食べる

\*3食のどこか、もしくは間 食として牛乳 1 杯 (200 m l) と、果物 100g 程度(りんごなら 約1/2個分)をとりましょう。



## 🍳 今月のおススメ副菜 のご紹介!

『食と防災 今から始めよう!災害時の備え』 p 40(参考)

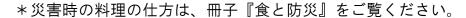
切干大根(常備品)と 高野豆腐(常備品)の煮物

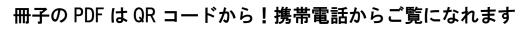
乾物は日常の料理で使う習慣があると、 災害時にも使える便利な食材です。

【材料 2人分】 切干大根 20 g 1/2枚 高野豆腐 人参 1/10本(10g) だし汁 1/2カップ 砂糖 大さじ1/2 しょうゆ 大さじ1/2

### 【作り方】

- ① 切干大根と高野豆腐は水(分量外)で 戻しておく。
- ② 戻した高野豆腐を短冊に薄く切る。
- ③ 鍋にせん切りの人参と切干大根、高野 豆腐、だし汁を入れ、調味料を加えて 柔らかくなるまで煮る。















## いざという時の食に備えて~最低 3 日分程度の家庭備蓄を

災害が発生して供給体制が整うまで約3日かかるといわれています。ライフラインが全て使えな いことも予想されます。災害発生直後には、そのまま食べられる食品も大切です。

※水や食料等は、最低3日分、可能な限り1週間分を準備することが

のぞましいとされています。(平成25年12月 中央防災会議)

## ◎ いわゆる備蓄食品(非常食)と普段の食事の常備品

缶詰・レトルト食品や飲料等、長期保存できる食品 は、家族の人数に合わせて備蓄し、忘れない方法で入れ 替えを行います。さらにお米を代表とする普段の食事の 常備品を常に1つ買い置きして入れ替えていきます。

家族数×3日~ 1週間分 今の家族の状況に 合わせて買い足す 忘れずに 食べる 買い 足す

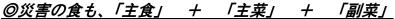
水1人1日30×

3 日~1 週間分











災害時は、いつもと違う環境やストレスなど体調を崩しやすくなります。 食事は空腹を満たす炭水化物に偏りがちですが、限られた環境の中でも バランスのとれた食事を意識することは重要です。

日頃からの「主食」「主菜」「副菜」のそろった食事習慣がいざという時にも 健康的な食事を意識することに、そして手元にある食材揃えにも役立ちます。 *◎いざという時を「今の我が家」にあてはめてみましょう。* 



家族構成を考慮した食品も用意しましょう。「災害への備え」は家族構成によって変わります。 リーフレット『いざという時の「食」に備えて』は、練馬区のホームページより「ねりま」の食 育に掲載されています。ぜひご活用ください。

### 練馬区公式ホームページ 「ねりま」の食育 🔍

身近なところに農地があり、四季折々の野菜が育っている練馬区。 旬の野菜をたっぷり使った我が家の味や地域の食文化を次の世代 に伝えていきたいと思います。

練馬区公式ホームページ

「ねりま」の食育をご活用ください。

## 健康相談〈予約制〉- 電話相談〈随時〉

管理栄養士・保健師・歯科衛生士が 健康づくりのご相談にのります。

(発行)豊玉保健相談所 栄養担当係 03-3992-1188